

検索だけでは見えない風景

管理栄養士養成課程
後藤 昌弘

レポートや文章を書くとき、まず挙がるのはインターネット検索の結果です。検索サイトに言葉を入力すれば瞬時に情報が並び、最近ではAIが要点までまとめてくれることもあります。料理のレシピや電車の乗り換え、趣味の情報まで、私自身も日々その便利さに助けられており、検索は生活に欠かせない存在だと強く実感しています。しかしその便利さに慣れすぎること、知らないうちに思考の幅が狭くなってはいないだろうか、という不安を覚えることがあります。便利であるがゆえに、考える力や自分で調べる力が徐々に弱まってしまわないかと感じることもあります。

あるゼミの日、学生がまとめてくれた調査結果を聞いていると、どれもよく整理され、内容も正確でした。それでもなぜか視点や結論が似通い、広がりを感じられませんでした。そのとき私は、検索結果の上位に表示される情報をもとにしているのだろうと考えました。間違っているわけではないけれど、そこにその人自身の問いや迷い、思考の跡が見えにくかったのです。誰かが作った答えや定型的文章に従うだけでは、自分だけの視点や発見は生まれにくいのだと感じました。

検索は学びの入り口として非常に強力です。ただ、そこから一歩踏み出すには、異なる視点や考え方に触れることが必要です。違う時代の人やどのような言葉で考えを語ってきたのか、専門家がどこに重心を置いて議論してきたのか。そうした深さや幅は、少し遠回りをしたときにこそ見えてくるものです。あえて回り道をするすることで、見落としていた問いや、自分では気づけなかった考え方に会うことができます。

その回り道の一つが、本との出会いです。図書館の棚を眺めていると、検索では出会わないような本が目に入ってきます。装丁に惹かれて手に取った本、著者名は知らないのに気になるタイトル、偶然開いたページの一節が思いがけず心に残ることもあります。文章の調子や例え、世界の見え方は著者ごとに異なり、「こんな考え方もあるのか」と自然につぶやいてしまうこともあります。そうした小さな出会いが、自分の考えを少しずつ豊かにしてくれます。

学びは正しい答えを見つけることだけではありません。わからないことに立ち止まり、気になった本を少し読む。その積み重ねが、やがて自分自身の考えや思考の土台になっていきます。ネット検索が答えを与えてくれる存在だとすれば、図書館は問いを育ててくれる場所です。忙しい日々の中でも、ときには本のページをめくり、ゆっくり考える時間を大切にしたいと思います。

先生とブックトーク

史学科 | 尾崎 真理
幼児教育学科 | 山内 有香子

01 子どもの頃に読んだ本の中で印象に残っている本を教えてください。

尾崎先生

『わかったさんのおかしシリーズ』という絵本です。わかったさんがいろんなお菓子作りに挑戦する?! 物語で、そのお菓子のレシピも載っていたと思います。子どもの頃の夢はケーキ屋さんだった気がするので、子どもながらにこんなお菓子を作りたいと思って読んでいたのかもかもしれません。

山内先生

家の本棚に並んでいた百科事典を愛読していました。大きくて重い事典の中には、見たことも聞いたこともない知らない世界が広がっていて、あちらこちらと読みながら想像の世界に遊んでいた記憶があります。

02 大学時代に読んだ本の中で印象に残っている本を教えてください。

尾崎先生

言語哲学の入門書なのですが、ごめんなさい正確な書籍の名前が思い出せません。虹の色といえば、日本では一般的に7色とされますが、実は国によって色の数が異なるという話から、言語（言葉）の（識別）機能について改めて深く考えさせられました。

山内先生

有吉佐和子、三浦綾子などの女流作家の本をたくさん読みました。山崎豊子「華麗なる一族」は、そのモデルとされる財閥のお屋敷が家の近くにあったので（今の離宮公園植物園です）繰り返し読んでとても印象に残っています。

03 現在の学生に、ぜひ読んでほしい本を1冊紹介してください。

尾崎先生

野矢茂樹さんの『増補版 大人のための国語ゼミ』です。大学生になると、自分の考えを人に伝える機会が多くなりますが、思っていることをなかなかうまく人に伝えられないということがよくあるのではないのでしょうか。逆に、人の考えを正確に読み取るということもまた難しい。話すことはもちろん、書くとなると、そのハードルはもっと上がります。この本は人との対話力をつけるための論理学を、できるだけ平易に教えてください。

山内先生

時には絵本を楽しむのはいかがでしょう。大人になった今から響くものもあります。「世界で一番貧しい大統領のスピーチ」は人として生きる豊かさって何だろうと、時々立ち止まって考えたい一冊です。

04 今までに見た映画・テレビドラマの中で、一番印象に残っているものを教えてください。

尾崎先生

イタリア映画のLife is beautiful（ライフ・イズ・ビューティフル）です。「強制収容所での虐殺」という重いテーマを扱う一方で、極限状態下においても、笑いや愛を忘れない家族の姿を描いていて、賛否両論はあると思いますが、とても印象に残っています。

山内先生

無理やり一つに絞るとしたら「ボヘミアン・ラプソディ」でしょうか。クイーンファンの私にとっては、コンサート気分を味わえて、一方で人間の弱さやセクシャリティの問題などいろんな意味で心揺さぶられる感動の映画です。

05 先生の「理想の図書館像」を教えてください。

尾崎先生

一口に図書館といっても、地域（自治体）の図書館か、大学の図書館などで役割が異なるので、それによります。大学の図書館であれば、もちろん手取りやすい様々な分野の新書や入門書などの充実も大事ですが、一般的な図書館が備えていない専門書や史料集、図録等を備えており、レファレンス機能が充実しているのが理想です。こと人文系にとっては大学図書館のこれらの充実度が、研究環境に直結しますので。

山内先生

本好きの私には、どんな図書館もワンダーランド! たくさんの本に囲まれて、ゆったりと座り心地のいい椅子に体を預け、お茶やお菓子を楽しみながら本の世界に没頭できる、そんな図書館に時間を気にせずいられたら最高です。

図書館の1年とこれから

| | 2025年度〔須磨〕 ◎学生ボランティア活動 | 2025年度〔P I〕 ◎学生ボランティア活動 | 2026年度 (予定) |
|-----|---|---|--|
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館ツアー・ガイダンス開始(通年) ・文献検索ガイダンス開始(通年) ◎図書館ボランティア活動開始 ・教員推薦図書「古典へのさまざまな入り口」(～9月) ・常設展示「絵本作家ターシャ・テューダーの世界」(～9月) ・移動展示「新着DVD案内」(通年) | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館ツアー・ガイダンス開始(通年) ・文献検索ガイダンス開始(通年) ◎図書館ボランティア活動開始 ・テーマ展示「表紙にひとめぼれ」 ・イベント「春の読書まつり」 ・期間限定展示「新生活スタート」 ・期間限定展示「レポートの書き方」 ・期間限定展示「先生の推薦本～図書館だよりから」 ・期間限定展示「やなせたかしとアンパンマン」 ・廊下掲示板「フロア案内1F」 ・図書館企画「読書マラソン」開始 | <ul style="list-style-type: none"> ←〔両館〕今年度も実施(予約制) ←〔両館〕今年度も実施(予約制) ←〔両館〕ボランティア募集中!(各図書館カウンターへ) ←〔須磨〕教員推薦図書「働く・学ぶ・暮らす — 人生の選択に効く経済学」展示中 ←〔PI〕春の読書まつり開催中 〔両館〕展示は各館で計画し実施 お楽しみに ←〔PI〕テーマ展示「ターシャ・テューダー」展示中 ←〔PI〕期間限定展示「上手に活用! AI」展示中 |
| 5月 | <ul style="list-style-type: none"> ・イベント「書店選書ツアー」開催 ◎企画展示「新入生にお薦めの本」(～月) | <ul style="list-style-type: none"> ・イベント「書店選書ツアー」開催 ・オープンキャンパス展示 ・廊下掲示板「フロア案内2F」 | <ul style="list-style-type: none"> ←〔両館〕読書マラソン随時エントリー募集! ←〔両館〕選書ツアー第1弾は、5・6月頃実施予定(参加者募集します!) |
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> ◎全国大学ビブリオバトル予選会開催 ◎オープンキャンパスにてワークショップ開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ展示「関西万博」 ◎図書館ボランティアも参加 ・オープンキャンパス展示 ◎Bookラリー参加促進の広報活動「ポスター作成」(～月) ・期間限定展示「個性的な本たち」 ・廊下掲示板「フロア案内3F」(～7月) | <ul style="list-style-type: none"> ←◎全国ビブリオバトル予選会開催予定(日程等決定次第案内、参加者募集します!) |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ◎企画展示「ボランティア学生が好きな作家の本」(～月) ◎オープンキャンパスにてワークショップ開催 ◎季節展示「夏休み中に分厚い本・シリーズ本を読破してみよう」(～月) ◎七夕企画「廃棄カバを再利用して作ったしおりを配布」(～月) ・夏休み女子高校生図書館開放(～9月) | <ul style="list-style-type: none"> ・期間限定展示「芥川賞・直木賞発表」 ・オープンキャンパス展示 ・廊下掲示板「MYライブラリーの使い方」 ・夏休み高校生図書館開放(～9月) | <ul style="list-style-type: none"> ←〔両館〕今年度も高校生に図書館開放予定 |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ◎オープンキャンパスにてワークショップ開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・オープンキャンパス展示 ・テーマ展示「旅行」 ・期間限定展示「世界の祭事・風習」 ・期間限定展示「関西万博」 | |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ◎オープンキャンパスにてワークショップ開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・オープンキャンパス展示 ・期間限定展示「動物愛護週間」 | |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ・イベント「書店選書ツアー」開催 ・教員推薦図書「都市の文学、都市と文学」(～3月) ・常設展示「葛屋重三郎と縁のあった人々」同時開催「レプリカ展」(～3月) ◎季節展示「秋におススメ～芸術・食欲・スポーツ～の本」(～月) ・イベント「葛屋重三郎の浮世絵クイズ」(～12月) | <ul style="list-style-type: none"> ・イベント「書店選書ツアー」開催 ・イベント「秋の読書まつり【ラベルでピンゴ】」 ・テーマ展示「神女創立記念」 ・期間限定展示「芸術」 ・期間限定展示「ハロウィン」 ・廊下掲示板「ボーアイ図書館QA」 | <ul style="list-style-type: none"> ←〔両館〕選書ツアー第2弾は、秋に実施予定(参加者募集します!) |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・トライやるウィーク受入 ・展示「行吉学園創立85周年記念」 | <ul style="list-style-type: none"> ・トライやるウィーク受入 ・期間限定展示「クリスマス」 | |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> ・読書マラソン優秀者表彰式 ◎オープンキャンパスにてワークショップ開催 ・イベント「WEB選書ツアー」開催(～1月) ・展示「小泉八雲の世界」(～3月) ◎季節展示「書き出でて選ぶ、続きが気になる本」 ・図書館企画「読書マラソン」開始 | <ul style="list-style-type: none"> ・読書マラソン等優秀者表彰式 ・オープンキャンパス展示 ・イベント「WEB選書ツアー」開催(～1月) ・テーマ展示「震災」 ・期間限定展示「冬季オリンピック」 | <ul style="list-style-type: none"> ←〔両館〕WEB選書ツアーは、冬に実施予定(参加者募集します!) |
| 1月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ベストリーダー賞表彰式 | <ul style="list-style-type: none"> ・期間限定展示「芥川賞・直木賞発表」 ・廊下掲示板「ボーアイ図書館、ここが押しポイント!」 ◎新書コーナーの利用促進活動(POP作成) | |
| 2月 | | <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ展示「ファッション」 ・期間限定展示「スイーツ」 | |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ◎オープンキャンパスにてワークショップ開催 ・春休み女子高校生図書館開放 | <ul style="list-style-type: none"> ・春休み高校生図書館開放 | <ul style="list-style-type: none"> ←〔両館〕春休みも高校生に図書館開放予定 |



活動してみてどうだった？ 学生ボランティアの声 (2025年度)

さー

4年間、図書館ボランティアとして活動することができ、とても楽しかったです。POP作成と書架整理をするときが、一番好きな時間でした。ありがとうございました！

りぼん

初めて図書館ボランティアとして活動させていたとき、当初は選書やポップ作りも手探りでしたが、次第に慣れていき、展示のポスター作成やX(旧Twitter)での告知投稿など、さまざまなことを経験することができ、とても為になったと感じています。

あんこ

今年もPOP作成や展示などに関わることができ、とても楽しかったです。黙々とした作業だけでなく、ビブリオバトルやオープンキャンパスのお手伝いなど、人と関わる機会も多く、良い刺激を受けることができました。来年度の活動も今から楽しみにしています。

ゆ

今年度、ポップ作成や展示、オープンキャンパスなどのお手伝いをさせていただきました。1年生なので知らない人ばかりで上手くやっていけるか不安でしたが、皆さんと仲良くできて良かったです。来年もがんばります。

L.P.

図書館ボランティアでは、特にポップの制作に取り組みました。人々の目を引いて手に取ってもらえるよう創意工夫を考えるのは難しいことでもありましたが、充実した作業でした。あまり表では知り得ない、謂わば裏方的な作業も手伝わせていただき、図書館に勤めるということの実際を学ばせてもらう場面もあり、自身のスキルアップに寄与する経験を積むことができたと感じます。

とまと

今年、図書館ボランティアに所属した【とまと】と申します。初めはボランティア活動がよく分からず、せっかく4年間あるので何か始めてみたいと思い、何をしようか決めた時に図書館ボランティアをしようと考えました。ボランティアを通して図書館の中の仕事で、学びや、図書館の運営工夫や倉庫での貴重な資料の保管など様々な努力がされていました。貴重な体験もさせて頂けるので是非取り組んでみてください。

おもち

日常生活や学生生活の中で経験することも知ることすらなかなかないことをたくさんやらせていただいた一年でした。初めて取り組むことがたくさんあることや他のボランティアの子と楽しく活動できることが魅力です。

にぎりめし

図書館ボランティアとして活動を始めて2年が経ったが、まだまだ不得意な部分があるなと気付いた。来年度では苦手部分を克服し、さらに成長できるよう頑張りたい。

すん

毎回の活動が楽しく、あっという間の1年間でした。同じボランティアの仲間や先輩方も増え、充実した時間を過ごすことができました。

めだか

POP作りや除籍本の作業、絵本の表紙を使ったエコバック作りがとても楽しかったです。

ぺんぎん

須磨キャンパスの図書館は蔵書数も多いので、棚を色々見て回っても楽しいです。気になる本があったらぜひ借りてみてください。

読書マラソン 2025年度感想文受賞

感想文を書いてポイントを貯めよう
優秀者は表彰も！

須磨図書館

| | |
|--------|----------------|
| 👑 最優秀賞 | Kiis さん |
| 優秀賞 | ニャンプー さん よる さん |
| 奨励賞 | ゆ さん 埜亜 さん |

PI図書館

| | |
|-------|---------|
| 👑 大賞 | まる さん |
| 図書館長賞 | まかりん さん |

2026年度も
参加者募集！

受賞者代表 須磨 最優秀賞受賞者 Kiisさんの感想

この度は最優秀賞に選んでいただき、誠にありがとうございます。自分の書いた感想文がたくさんの方から評価され、このような結果を残せたこと、とても誇りに思います。しかし、最近は読書離れなどが多くなっていることはとても悲しいです。確かに、本は映像のように登場人物の表情や動きが直接見えるわけではありません。だからこそ、言葉による感情描写が丁寧に重ねられ、読み手それぞれが異なる印象を受け取ることができます。その多様さこそが、本の深さであり魅力だと感じています。文字という何の変哲もない媒体でありながら、人の心に寄り添い、動かす力を持っている。その点に、本の面白さと奥深さを感じます。

図書館長からのメッセージ

図書館長 横内 光子

図書館は、静けさの中に無限の可能性が息づく場所です。授業や課題に追われる日々の中で、ふと立ち止まり、自分のペースで思索にひたる時間はとても貴重です。本学には、日本古典芸能を伝える貴重な古書や、ターシャ・テューダーの温かな世界を映したコレクションが所蔵され、ページを開けば、先人の美意識や自然を慈しむ眼差しが、そっと心に灯をともします。本を手にとることで、誰かの想いや知恵と静かにつながり、新しい視点が生まれる瞬間が必ずあります。

図書館は、あなたの世界を広げ、背中をやさしく押してくれる場所です。どうぞ気軽に訪れ、読書の温もりと発見を味わってください。皆さんの学びと成長を、いつも応援しています。